

こじかレポート [こじかを意識した授業を作るために]

英語科

記入者（報告者）関 真由美

①こじかーどの活用方法

●教科会で英語科での [こじか] について相談しました。

根拠を示し 順序立てて

⇒つながりのある文を続ける・理由を述べるなどの何を言うかという視点

簡潔に表現しよう

⇒場面・状況・目的に応じた表現を吟味して・まちがいを恐れずに何か表現する姿勢

- ★自己表現をしたり、題材についての意見や感想を述べる活動（プレゼンや発表）および、言語活動を行う際に [こじか] を生かす。
- ★ [こじか] を意識することが、より深く読む・聞くにもつながり、そのことが表現技能を高めるのではないかと考えられる。

以上のようなポイントを全学年共通で教科指導に生かす。

学年段階や題材の内容（議論・説明・物語など）に合わせて。

②1単元を選び計画または実施内容

時	ねらい、言語活動等	備考
1	<ul style="list-style-type: none">■単元の目標を理解する。<ul style="list-style-type: none">・教師が見本をみせる。■教科書本文の概要を理解する。<ul style="list-style-type: none">・ListeningやReading活動を通して、本文のおおまかな内容を理解する。教師とのinteractionを通して、英語を話す機会を確保する。	<ul style="list-style-type: none">・パフォーマンステストに向けて、「帯活動」で、身近な話題に関するsmall talkに取り組ませ、メモ（キーワード）のみで相手に英語で伝える練習をさせる。
2	■canを使って自分や他の人のことを説明したり、たずねたりする。	
3	■whenを使って「いつ」それをするのかなどを相手にたずねる。	
4	■教科書本文の音読を通して、詳細な部分を理解する。	
5	<ul style="list-style-type: none">★教科書本文のピクチャーカードを用いて、canなどを正しく使いながら、相手を教科書に出てくるディーパにみたてて、ボストンでは何ができるのか、本文から学んだことを相手に伝える。・事前にキーワードなどをメモしておき、発表する際には、そのメモを見ながら発表をしてもよいこととする。	<ul style="list-style-type: none">※順序・根拠・考え方の整理を意識させる。

	<p>■京都市について、外国人の人に簡単に説明するために、何を説明するか、メモを書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発表する際に用いるイラストなども準備をする。 	
6 7	<p>★京都市についてペアを外国人の人にみたてて紹介する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ペアを変え、複数回行い、最後には代表者に発表してもらう。 ・ふり返りをする。 (self-feedback & peer feedback) <p>■自分が外国人におすすめする場所を選び、その場所について本やインターネットなどで調べ、その場所ではなにができるのかなどを中心にメモを書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・写真とイラストも用意する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ボストンや京都を説明させることによって、どのような表現が使えるのか、などを気づかせ、パフォーマンステストのときに使えるようとする。
8	<p>★そのメモをもとに、ペアにおすすめの場所を紹介する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実際のパフォーマンステストでの相手はALTであるが、今回はペアをALTに見立てて、発表を行う。 ・実際にパフォーマンステストの際に使用する写真やイラストなども使用する。 •ペアを複数回変えて練習を行う。 ・最後には代表者に発表してもらう。 ・ふり返りをする。 (self-feedback & peer feedback) 	
最終	★パフォーマンステスト (ALTと)	

★を「こじかタイム」とし、言語活動を行う。

(★の活動はすべて最後のパフォーマンステストに向けての練習となる。)

★パフォーマンステスト内容

「マックス先生におすすめの場所を紹介しよう」（話すこと「発表」）

ALTのマックス先生は京都については詳しいですが、他の地域についてはあまり行ったことがないで知りません。そこで、マックス先生にあなたがおすすめする場所を紹介しよう。実際にマックス先生に、おすすめの場所を写真やイラストなどを用いて発表してもらいます。（※原稿を準備して覚えるのではなく、事前に準備するメモ（キーワード）のみを見て発表します。）

※評価基準として、その場所をALTにおすすめする根拠が言っているか、その場所について

順序立てて説明できているか、自分の考えを述べられているか、を設定する。

②の実施内容で生徒に実現させたい姿（こじかに関わる内容として）

- ◎自分が得た情報をもとに、相手に分かりやすく英語で伝えることができる。
- ◎原稿をつくりそれを覚えて発表する、という形ではなく、メモ（キーワード）のみを見て、ある程度即興的に、頭で内容を整理しながら発表できる。

★「こじか」を意識し、自分が伝えたいことを相手に英語で表現できる。